「大阪府内がん診療拠点病院における遺伝性乳がん卵巣がん関連の遺伝医療実施の現状把握」に関する研究

１．研究の対象

2020 年 4 月～2022 年 12 月までに、大阪府内のがん診療拠点病院にて、以下の診断を受けた方。

① 乳癌
② 卵巣がん、卵管がん、腹膜がん
③ 膵臓がん
④ 前立腺がん

２．研究の概要

研究期間：所属機関の長の研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日
研究目的：　大阪府内のがん診療拠点病院における遺伝性乳がん卵巣がん症候群（Hereditary Breast and Ovarian Cancer：HBOC）関連の遺伝医療実施の実態を明らかにすることです。

研究方法：各種がん罹患者における遺伝子検査受験率を、遺伝専門職（臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラー）の有無、遺伝性腫瘍外来の有無、関連する医療職の人数、医療圏別、医療機関に基づいて解析を行います。

３．研究に用いる試料・情報の種類

院内がん登録と DPC（診療群分類包括評価）のデータセットを用います。具体的には、がん対策センターが管理する「がん登録を基盤とするリアルワールドのがん医療への影響調査（CanReCO）」で収集済みのデータのうち、対象とするがん（乳癌、卵巣がん等）に該当する患者データを用います。

４．外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
外部への試料・情報の提供はありません。

５．研究組織

主たる研究機関及び研究代表者
大阪国際がんセンター　遺伝子診療部　遺伝性腫瘍診療科　部長　中島健

６．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター　遺伝子診療部　遺伝性腫瘍診療科
住所：〒５４１－８５６７　大阪市中央区大手前３－１－６９
電話：０６－６９４５－１１８１
研究責任者：中島健

----------**以上**